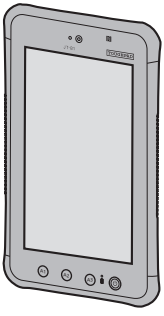
Panasonic



取扱説明書
タブレットコンピューター

JT-B1 シリーズ

品番 JT-B1APAAZBJ
JT-B1APAABJ

本機について、画面で見るマニュアルを以下の手順で見ることができます。
-[OnlineManual]（本書では『操作マニュアル』と表記しています。）をタップする。
画面で見るマニュアルが複数ある場合は、上記の手順の後にマニュアルの一覧が表示されます。参照するマニュアルを一覧の中からタップしてください。

もくじ

最初にお読みください
安全上のご注意 2

はじめに
取り扱いとお手入れ 9
法規情報 12
本書について 13
機器・付属品の確認 14
各部の名称と働き 15

使う
入力操作 19
電源のオン・オフとスリープ・復帰 20
はじめて使うとき 21
ハンドベルトの取り付け方法 25
電池パックの交換方法 26
microSIM カードの取り付け / 取り外し 28
microSD メモリーカードの取り付け / 取り外し 29

困ったとき
困ったときのQ＆A（基本編） 30

仕様 33
保証とアフターサービス 37

保証書別添付

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- **ご使用前に「安全上のご注意」（2 ～ 8ページ）を必ずお読みください。**
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

⚠ 危険	「死亡や重傷を負うおそれが大きい内容」です。
⚠ 警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
⚠ 注意	「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

	してはいけない内容です。
	実行しなければならない内容です。

■ タブレットコンピューターについて

⚠ 警告

専用のACアダプター（JT-B1-AD000U）を使用してください

発熱・発火・破裂の原因になります。

心臓ペースメーカーの装着部位から15 cm以上離す

電波によりペースメーカーの作動に影響を与える場合があります。

分解や改造をしない

感電や、異物の混入などによる火災の原因になります。

分解禁止

異物を入れない

ショートや発熱により、火災や感電の原因になります。

禁止

⚠ 警告

異常・故障時には直ちに使用をやめる
異常が起きたらすぐに電源プラグを抜き電池パックを外す

- 破損した
- 内部に水や異物が入った
- 煙が出ている
- 異常なにおいや音がする
- 異常に熱い

そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。

● すぐに本機の電源を切って電源プラグを抜き、電池パックを外して販売店に修理についてご相談ください。

ヘッドホン使用時は、音量を上げすぎない

禁止

耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

電源ケーブルなどが接続されている場合、雷が鳴り始めたら本機に触れない

接触禁止

感電の原因になります。

水、湿気、湯気、ほこり、油煙などの多い場所で使用する場合は、コネクターカバーをしっかりと閉じる

内部に異物が入ると、火災・感電の原因になります。

● 内部に異物が入った場合は、すぐに電源を切って電源プラグを抜き、販売店にご相談ください。

microSD メモリーカードは、乳幼児の手の届くところに置かない

禁止

誤って飲み込むと、身体に悪影響を及ぼします。

● 万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

microSIM カードは、乳幼児の手の届くところに置かない

禁止

誤って飲み込むと、身体に悪影響を及ぼします。

● 万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

安全上のご注意

必ずお守りください

■ タブレットコンピューターについて（つづき）

⚠ 警告

長時間直接触れて使用しない

禁止

本機の温度の高い部分に長時間、直接触れていると、低温やけど*1の原因になります。

航空機内では電源を切る*3

運航の安全に支障をきたすおそれがあります。航空機内での使用については、航空会社の指示に従ってください。

ガソリンスタンドなど引火性ガスが発生する場所に立ち入る場合は必ず事前に電源を切る

ガスに引火するおそれがあります。

歩行中や自動車・自転車などの運転中に操作しない

禁止

転倒や交通事故などの原因になります。

自動ドア、火災報知器などの自動制御機器の近くで使用しない

禁止

本機からの電波が自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因になります。

病院内や医用電気機器のある場所では電源を切る

手術室、集中治療室、CCU*2などには持ち込まないでください。
本機からの電波が医療機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因となります。

満員電車の中など混雑した場所では、付近に心臓ペースメーカーを装着している方がいる可能性があるので、電源を切る

電波によりペースメーカーの作動に影響を与える場合があります。

乗り物を運転中や、周囲の音が聞こえないと危険な場所でヘッドホンを使わない

禁止

事故の原因になります。
踏切や駅のホーム、車道、工事現場など、特にご注意ください。

*1 血流状態が悪い人（血管障害、血液循環不良、糖尿病、強い圧迫を受けている）や皮膚感覚が弱い人（高齢者）などは、低温やけどになりやすい傾向があります。
*2 CCUとは、冠状動脈疾患監視病室の略称です。
*3 やむをえずこのような環境で本機を使用するときは、Ⓐ3アプリケーションボタンを長押しして"Dashboard"を起動し、[機内モード]をタップして有効にしてください。ただし、航空機の離着陸時など、無線の電源を切ってもコンピューターの使用が禁止されている場合もありますので、注意してください。

⚠ 注意

不安定な場所に置かない

禁止

バランスがくずれて倒れたり、落下したりして、けがの原因になることがあります。

1時間ごとに10～15分間の休憩をとる

長時間続けて使用すると、目や手などの健康に影響を及ぼすことがあります。

電源ケーブルを接続したまま移動しない

禁止

電源ケーブルが傷つき、火災・感電の原因になることがあります。

- 傷んだプラグ、ゆるんだコンセントは使用しないでください。

水をかけたり、ぬらしたりしない

水ぬれ禁止

発煙や発火の原因になります。

ヘッドホン接続前に、音量を下げる

音量を上げ過ぎた状態で接続すると、突然大きな音が出て耳を傷める原因になることがあります。

- 音量は少しずつ上げてご使用ください。

本機の上に重いものを置かない

禁止

バランスがくずれて倒れたり、落下したりして、けがの原因になることがあります。

高温の場所に長時間放置しない

禁止

火のそばや炎天下など極端に高温になる場所に放置すると、キャビネットが変形したり、内部の部品が故障または劣化したりすることがあります。このような状態のまま使用すると、ショートや絶縁不良などにより火災・感電につながることがあります。

高温環境・低温環境で使用する場合、直接触れない

接触禁止

やけどや低温やけど、凍傷の原因になることがあります。

カメラライトをのぞき込んだり、人の目に向けたりしない

禁止

白色光を長時間直視すると目に傷害を起こす原因になります。

安全上のご注意

必ずお守りください

■ 電池パック（JT-B1-BT000J）について

⚠ 危険

**指定機専用の充電式電池です
この機器以外に使用しない**

禁止

発熱・発火・破裂の原因となります。

**クギで刺したり、衝撃を与えたり、
分解・改造をしない**

禁止

発熱・発火・破裂の原因となります。

**（＋）と（－）を金属などで接触させない
ネックレス、ヘアピンなどと一緒に
持ち運んだり保管しない**

禁止

発熱・発火・破裂の原因となります。

火への投入、加熱をしない

禁止

発熱・発火・破裂の原因となります。

**火のそばや炎天下など高温の場所で
充電・使用・放置をしない**

禁止

発熱・発火・破裂の原因となります。

専用充電器を使用してください

発熱・発火・破裂の原因となります。

⚠ 警告

水をかけたり、ぬらしたりしない

水ぬれ禁止

発熱・発火・破裂の原因となります。

**電池パックが液もれ、異臭を発する
などする場合は火気に近づけない**

禁止

発熱・発火・破裂の原因となります。

**電池パックからもれた電解液には
触れない**

禁止

液が身体や衣服についたら、水でよく洗い流してください。

液が目に入ったら、失明のおそれがあります。すぐにきれいな水で洗い、医師にご相談ください。

■ ACアダプター（JT-B1-AD000U）について

⚠ 警告

電源ケーブル・プラグ・ACアダプターを破損するようなことはしない

〔傷つける、加工する、熱器具に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重い物を載せる、束ねる など〕

傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。

禁止

● ケーブルやプラグの修理は、販売店にご相談ください。

電源プラグを接続したまま移動しない

電源ケーブルが傷つき、火災・感電の原因になることがあります。

禁止

● 傷んだプラグ、ゆるんだコンセントは使用しないでください。

指定機専用のACアダプターです この機器以外に使用しない

誤動作・故障の原因になります。

禁止

ACアダプターや電源プラグは根元まで確実に挿し込む

挿し込みが不完全ですと、感電や、発熱による火災の原因になります。

● 傷んだプラグ、ゆるんだコンセントは使用しないでください。

異常・故障時には直ちに使用をやめる

- 破損した
- 内部に水や異物が入った
- 煙が出ている
- 異常なにおいや音がする
- 異常に熱い

そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。

● すぐにACアダプター・電源プラグを抜いて、販売店にご相談ください。

電源プラグのほこりなどは定期的にとる

プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

● ケーブルやプラグの修理は、販売店にご相談ください。

コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100 V以外での使用はしない

たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

禁止

雷が鳴り出したら、本機や電源ケーブルには手を触れない

感電の原因になります。

接触禁止

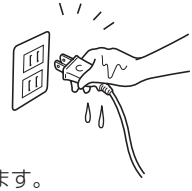
安全上のご注意

必ずお守りください

■ ACアダプター（JT-B1-AD000U）について（つづき）

⚠ 警告

ぬれた手で電源プラグの抜き挿しはしない



ぬれ手禁止

感電の原因になります。

使用中・充電中は、ACアダプターの表面に触れ続けない

禁止

やけどの原因になります。

⚠ 注意

電源プラグを抜き差しするときは、必ずプラグを持つ

ケーブルが傷つき、火災・感電の原因となります。

水をかけたり、ぬらしたりしない

ショートや発熱により、火災･感電･けがの原因になります。

水ぬれ禁止

- ぬれた場合は、すぐにACアダプター・電源プラグを抜いて販売店へご相談ください。

付属の電源ケーブル以外は使用しない

付属以外の電源ケーブルを使用すると、火災･感電の原因となります。

禁止

付属の電源ケーブルは、本製品以外の製品に使用しない

火災・感電の原因となります。

禁止

分解や改造をしない

ショートや発熱により、火災・感電の原因になります。

分解禁止

お手入れの際や長時間使わないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜く

火災・感電の原因になります。

電源プラグを抜く

ACアダプターに強い衝撃を加えない

禁止

落とすなどして強い衝撃が加わったACアダプターをそのまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になることがあります。

- ACアダプターの修理は、販売店にご相談ください。

取り扱いとお手入れ

操作環境について

- 本機は平らで落下のおそれのないところに置いてください。本体に強い衝撃が加わると、誤動作や故障の原因になります。
- 適切な温度範囲：
  操作時：–10 ℃～ 50 ℃
  （IEC60068-2-1、2）*1
  保管時：–20 ℃～ 60 ℃
  適切な湿度範囲：
  操作時：20 % ～ 80 % RH（結露なきこと）
  保管時：5 % ～ 90 % RH（結露なきこと）

  上記の温度／湿度の範囲であっても、極端な環境で長時間ご使用になると、本機の劣化につながり、製品寿命が短くなる可能性があります。
  0 ℃以下の場所で本機がぬれていると、凍結による故障の原因になることがあります。0 ℃以下の場合は十分に乾燥させてください。
  *1 高温環境・低温環境で使用する場合、直接触れないでください。
- 本機が損傷するおそれがあるため、次の場所には置かないでください。
  - 電気製品の近く。画像が乱れたり、雑音が起きたりすることがあります。
  - 極端に高温または低温のところ。
- 操作中は、本機の温度が上昇しますので、熱に弱いものを近くに置かないでください。

取り扱い上のご注意

本機は、LCDや内蔵電子部品への衝撃が小さく抑えられるよう設計されていますが、衝撃による故障は保証しかねます。取り扱いには十分注意してください。

- 本機を持ち運ぶとき
  - 本機の電源を切るか、スリープ状態にしてください。
  - 外部装置、ケーブル、その他本機から突き出るものをすべて外してください。
  - 落としたり、硬いものにぶつけたりしないでください。
  - LCD部分を持って運ばないでください。
- 航空機には電源を切って手荷物として持ち込んでください。
  航空機内での使用については、航空会社の指示に従ってください。
- 指やスタイラスペン以外でLCD画面に触れないでください。LCD画面の上に物を置いたり、跡が付くような先のとがったものや硬いもの（つめ、鉛筆、ボールペンなど）で強く押したりしないでください。
- 画面にほこりや油などの汚れが付着したときは、画面入力を使用しないでください。LCD画面に傷が付いたり、操作の妨げになったりします。

周辺機器を使用する場合

周辺機器の損傷を防ぐため、下記および『操作マニュアル』の記載事項をお守りください。また、周辺機器の取扱説明書をよくお読みください。

- 本機の仕様に合った周辺機器を使用してください。
- コネクターの形状、向きに注意して正しく接続してください。
- 接続しにくい場合は、無理に押し込まず、コネクターの形状、向き、ピンの並び方などを確認してください。

Wi-Fi ご使用時のセキュリティについて

工場出荷時、無線通信機能のセキュリティに関する設定は行われていません。
Wi-Fiをご使用になる前に、必ずWi-Fiのセキュリティに関する設定を行ってください。（→『操作マニュアル』「無線通信-Wi-Fi」、お使いのWi-Fi アクセスポイントの取扱説明書）
Wi-Fiでは、LAN ケーブルを使用する代わりに電波を利用して本機とWi-Fiアクセスポイント（別売り）との間で情報のやりとりを行います。このため、電波の届く範囲であればネットワーク接続が可能であるという利点があります。
その反面、障害物（壁等）を越えて電波が届くため、セキュリティに関する設定を行っていないと、次のような問題が発生する可能性があります。

- 通信内容を盗み見られる
  悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、次のような通信内容を盗み見る可能性があります。
  - IDやパスワード
  - クレジットカード番号等の個人情報
  - メール内容

● 不正に侵入される
悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のコンピューターやネットワークへアクセスし、次のようなことを行う可能性があります。
- 個人情報や機密情報を取り出す（情報漏えい）
- 特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）
- 傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）
- コンピューターウイルスなどを流し、データやシステムを破壊する（破壊）

本機のWi-Fi機能やWi-Fiアクセスポイントには、これらの問題に対応するためのセキュリティに関する設定が用意されています。本機では、使用するWi-Fiアクセスポイントにあわせて設定をする必要があるため、お買い上げ時にはセキュリティに関する設定は行われていません。
Wi-Fiをご使用になる前に、必ずWi-Fiのセキュリティに関する設定を行ってください。
Wi-Fiのセキュリティに関する設定を行って使用することで、問題が発生する可能性は少なくなりますが、Wi-Fiの仕様上、特殊な方法で通信内容を盗み見られたり、不正に侵入されたりする場合があります。ご理解のうえ、ご使用ください。
セキュリティに関する設定を行わないで使用した場合の問題を十分に理解したうえで、お客さまご自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行うことをお勧めします。
Bluetooth、ワイヤレスWAN*2を使用する場合も、Wi-Fiと同様にセキュリティに関して十分に注意してください。お客さまご自身で対処できない場合は、お客様ご相談センターにご相談ください。

*2 ワイヤレスWAN内蔵モデルのみ

お手入れ

ディスプレイのお手入れ

● LCD画面が汚れたときは、専用布でふき取る
LCD画面には専用の処理が施されていますので、汚れは専用布で簡単にふき取ることができます。簡単に汚れが落ちなければ、表面に息を吹きかけてからふき取ってください。
LCD画面に付いた汚れや水滴などは、できるだけ早くふき取ってください。長時間放置しておくと、しみが付いたり表面が変質したりする場合があります。
専用布に水や溶剤を染み込ませてふき取らないでください。
● LCD画面清掃についてのお願い
本機のLCD画面は、屋外での視認性向上のため、低反射コーティングがされており、お取り扱いによっては傷つきやはがれが発生する可能性があります。そのため、本機にはLCDをふくための専用布を付属しております。ご使用になる前に以下の説明を必ずお読みください。

- 指紋などのLCD画面の汚れは、必ず付属の専用布でふいてください。
- 専用布でLCD画面以外をふかないでください。

＜専用布の使い方＞
- 専用布は乾いた状態で使用してください。専用布に水や薬品を付けないでください。
- LCDがぬれた場合は専用布で軽くふき取ってください。
- 本機を使用する前に、LCD画面をふくことをお勧めします。
- LCD画面に付着した砂やほこりはあらかじめ、専用布の片面で軽くふき取っておいてください。この際、強くふき取ると砂やほこりでLCDの表面を傷つけることがあります。
次に、砂やほこりをふき取った面と反対の面で、指紋などの汚れをふき取ってください。
砂やほこりをふき取った後は、布を洗濯（下記参照）して砂やほこりを取っておいてください。

● 本機の電源を切ってから清掃する
電源を入れて画面を清掃すると、本機が誤動作を起こす原因になります。 また、LCD画面の汚れは電源が切れているときの方が目立つため、清掃がしやすくなります。
● 専用布の汚れを洗い落とす
専用布の汚れは刺激の少ない洗剤で洗濯してください。漂白剤や布地用柔軟剤（軟化剤）を使ったり、沸騰したお湯で専用布を殺菌したりしないでください。
汚れた専用布を使用すると、LCD画面に汚れが付着する原因になります。
● LCD画面表面のひっかき傷を防ぐため、次の項目を確認する
- 指またはスタイラスペンでLCD画面を操作しているか
- 表面が汚れていないか

• 専用布が汚れていないか
• 指またはスタイラスペンが汚れていないか

ディスプレイ以外のお手入れ

ガーゼなどの柔らかく乾いた布でふいてください。洗剤を使うときは、水で薄めた中性洗剤に柔らかい布を浸し、固く絞り、電池パックを取り付けた状態でお手入れしてください。お手入れの後は、乾いた布でふいてください。

お願い

• ベンジンやシンナー、消毒用アルコールなどは使わないでください。塗装がはげるなど、塗装面に影響を与える場合があります。また、市販のクリーナーや化粧品の中にも、塗装面に影響を与える成分が含まれている場合があります。
• 水や洗剤を直接かけたり、スプレーで噴きかけたりしないでください。液体が本機の内部に入ると、誤動作や故障の原因になります。

本機を廃棄するとき

- microSDメモリーカードや他の周辺機器を取り外してください。
- 「データの初期化」(➔32ページ)を実行してください。

電池パックについて

- 電池パックは消耗品です。電池の寿命は使用状態によって異なりますが、目安として使用開始約1年または充電回数が約300回を超えると、充電する力が弱くなります。満充電後、短時間で消耗するようになったら、新しい電池パックと交換してください。
- 電池パックの充電時間は、使用環境により異なります。
- 必ず指定の電池パックをお使いください。
- 電池パックの接点部には、触れないでください。接触不良の原因になります。
- 充電終了後、電源がオフの状態でも長時間放置していると、電池残量が低下します。
- 電池パックは周囲温度10 ℃～35 ℃の範囲で充電してください。
- 電池パックは周囲温度-20 ℃～20 ℃の範囲で保存してください。範囲外での保存は電池パックの性能や寿命を低下させます。
- 電池パックはお使いになる前に充電してからご使用ください。
- 電池パックの端子が汚れたら乾いた柔らかい布でふき、端子をきれいにしてからご使用ください。機器との接触が悪くなり電源が切れる、充電できなくなるなどの原因になります。
- 電池パックの端子に異物をつめると取れなくなり、機器の破損および故障の原因になります。
- 電池パックに発熱、変形、異臭などの異常を発見したときは使用しないでください。
- 規定の充電時間が過ぎても充電が終了しない場合は、機器から取り外してください。
  電池パックの保護装置がこわれているおそれがあります。
- 本電池パックは、充電式リチウムイオン電池です。

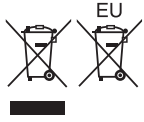
このマークはリチウムイオン電池のリサイクルマークです。

- 不要になった電池は、捨てないで充電式電池リサイクル協力店へご持参ください。
  使用済み充電式電池の届け先
  最寄りのリサイクル協力店へ
  詳細は、一般社団法人JBRCのホームページをご参照ください。
  ホームページ　http://www.jbrc.net/hp
- 使用済み充電式電池の取り扱いについて
  • 端子部をセロハンテープなどで絶縁してください。
  • 分解しないでください。

法規情報

この装置は、クラスＢ情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B



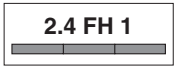
ヨーロッパ連合以外の国の廃棄処分に関する情報
これらの記号はヨーロッパ連合内でのみ有効です。
本製品を廃棄したい場合は、日本国内の法律等に従って廃棄処理をしてください。

日本国内で無線LAN/Bluetoothをお使いになる場合のお願い
この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）、ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。
①この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
②万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか、または電波の発射を停止したうえ、ご相談窓口にご連絡いただき、混信回避のための処置等（例えばパーティションの設置など）についてご相談ください。
③その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときには、ご相談窓口にお問い合わせください。

本機器の無線LAN機能（2.4 GHz帯）が使用する周波数帯

この機器が、2.4 GHz周波数帯（2400 から2483.5 MHz）を使用する直接拡散（DS）方式/直交周波数分割多重方式（OF）の無線装置で、与干渉距離が約30 mであることを意味します。

本機器のBluetooth機能が使用する周波数帯



この機器が、2.4 GHz周波数帯（2400 から2483.5 MHz）を使用する周波数ホッピング（FH）方式の無線装置で、与干渉距離が約10 mであることを意味します。

＜ワイヤレスWAN内蔵モデルのみ＞
ワイヤレスWAN機能は日本国内でのみご利用ください。

5 GHz帯の無線LANをお使いになる場合のお願い
5 GHz帯の無線LANは、電波法の規制により、屋外で使用できません。また、ご利用の国によっては無線LANの使用が制限されている場合があります。その国／地域の法規制などの条件を確認の上、ご利用ください。

本書について

表記について

➔	本書内や、コンピューター本体に保存されている『操作マニュアル』などの参照先を意味します。
	画面で見るマニュアルを意味します。

- 本書のイラストや画面は一部実際と異なる場合があります。
- 別売品の最新情報については、カタログなどをご覧ください。

重要なお知らせ

本書の内容に関しましては、事前に予告することなしに変更することがあります。お客さまの使用誤り、その他異常な条件下での使用により生じた損害、および本機の使用または使用不能から生ずる付随的な損害について、当社は一切責任を負いません。

商標・ライセンス

- Google、Google ロゴ、Google Search、Gmail、Android および Google Play は、Google, Inc. の商標です。
- OMAP4460 は Texas Instruments Incorporated の登録商標です。
- microSDHC ロゴは SD-3C, LLC の商標です。
- Adobe、Adobe ロゴ、Adobe Reader は、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標または登録商標です。
- Bluetooth® は、その権利者が所有している登録商標であり、パナソニック株式会社はライセンスに基づき使用しています。
- Wi-Fi、Wi-Fi ロゴ、Wi-Fi CERTIFIED ロゴ、Wi-Fi CERTIFIED は、Wi-Fi Alliance の商標または登録商標です。
- N マークロゴは、NFC フォーラムの商標または登録商標です。
- その他の製品名は一般に各社の商標または登録商標です。

本製品は、AVC Patent Portfolio License および MPEG-4 Visual Patent Portfolio License に基づきライセンスされており、以下に記載する行為に係るお客さまの個人的または非営利目的の使用を除いてはライセンスされておりません。

(i) 画像情報を AVC 規格および MPEG-4 Visual 規格に準拠して（以下、AVC/MPEG-4 ビデオ）記録すること。

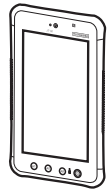
(ii) 個人的活動に従事する消費者によって記録された AVC/MPEG-4 ビデオ、または、ライセンスを受けた提供者から入手した AVC/MPEG-4 ビデオを再生すること。

詳細については MPEG LA, LLC ホームページ (http://www.mpegla.com) をご参照ください。

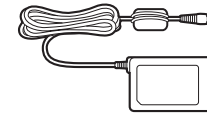
機器・付属品の確認

以下の機器・付属品が揃っているか確認します。
万一足りない場合、または購入したものと異なる場合は、ご相談窓口にお確かめください。

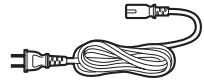
■ 本体



■ ACアダプター

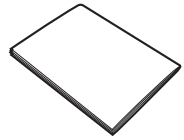


■ 電源ケーブル



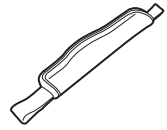
■ 電池パック

■ 取扱説明書（本書）

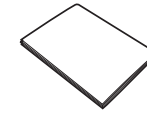


■ 専用布

■ ハンドベルト

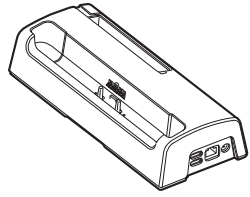


■ 保証書

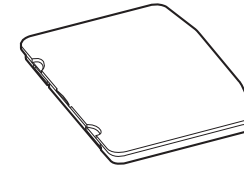


別売品

■ クレードル（バッテリーチャージャー付）
JT-B1-CU000J

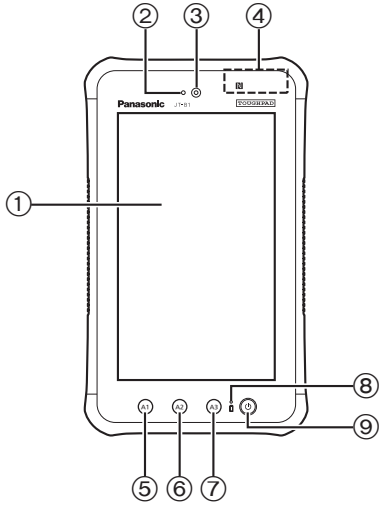


■ 電池パック
JT-B1-BT000J



各部の名称と働き

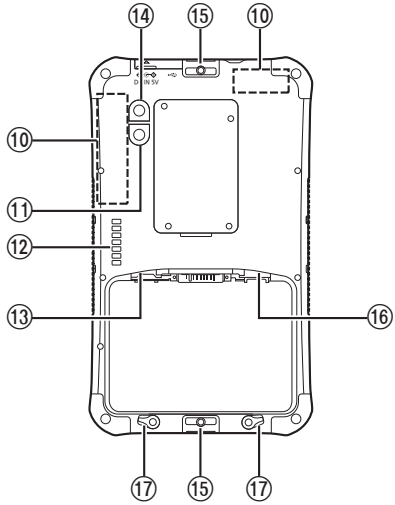
前面



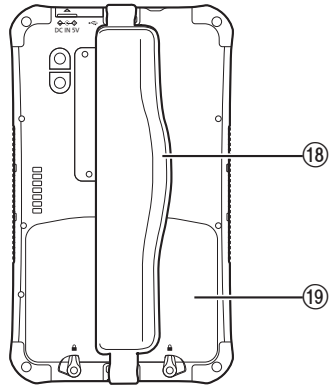
番号	名称	働き
①	LCD	タッチパネル方式で操作します。
②	照度センサー	液晶の輝度を自動調整するときに使用します。 ● センサー部分をふさがないでください。
③	フロントカメラ	撮影時に使用します。
④	非接触 IC カード リーダーライター	非接触型 IC カードを読み書きします。
⑤	アプリケーションボタン [A1]	アプリケーションソフトで割り当てた機能を実行するときに使います。初期状態は、「BACK」です。
⑥	アプリケーションボタン [A2]	アプリケーションソフトで割り当てた機能を実行するときに使います。初期状態は、「HOME」です。
⑦	アプリケーションボタン [A3]	アプリケーションソフトで割り当てた機能を実行するときに使います。初期状態は、「MENU」です。
⑧	バッテリー状態表示 ランプ	充電時に点灯します（➔22 ページ）。また、使用時に電池パック容量が 15 %未満になると赤色点灯します。
⑨	電源ボタン	電源のオン・オフとスリープ・復帰に使用します。

背面

■ 背面



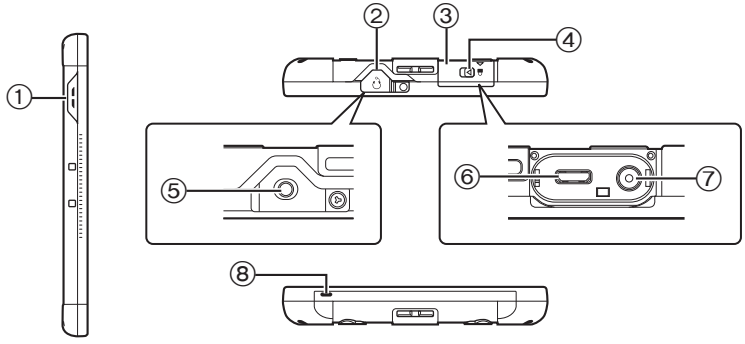
■ ハンドベルト・電池パックを取り付けたとき



番号	名称	働き
⑩	ワイヤレスWAN *1、ワイヤレスLAN、GPSアンテナ	無線通信に使用します。
⑪	カメラライト	撮影時に使用します。
⑫	拡張バスコネクター	クレードル（JT-B1-CU000J、別売）との接続および将来の拡張用に使用します。
⑬	microSDメモリーカードスロット	microSDメモリーカードを挿入します。
⑭	リアカメラ	撮影時に使用します。
⑮	ハンドベルト装着部	ハンドベルトをこの穴に挿入し取り付けます。
⑯	microSIMカードスロット *1	microSIMカードを挿入します。
⑰	電池パックロック	電池パックの脱着時に使用します。
⑱	ハンドベルト	手を通して、使用します。
⑲	電池パック	電源を供給します。交換可能です。

*1 ワイヤレスWAN内蔵モデルのみ

側面

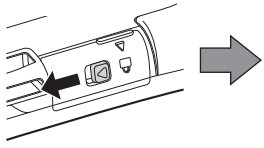


番号	名称	働き
①	スピーカー	操作音などを出します。
②	オーディオ出力端子カバー	オーディオ出力端子を保護します。
③	インターフェイスカバー	電源端子、USB 2.0 Micro-B コネクターを保護します。
④	インターフェイスカバーロック	インターフェイスカバーをロックします。
⑤	オーディオ出力端子	ヘッドセットやイヤホンを接続します。
⑥	USB 2.0 Micro-B コネクター	USB 機器と接続します。
⑦	電源端子	専用 AC アダプターの端子を接続します。
⑧	マイク	音声入力時に使用します。

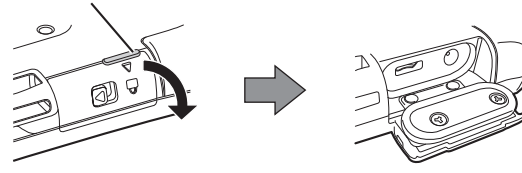
各部の名称と働き

■ インターフェイスカバーの開けかた / 閉めかた

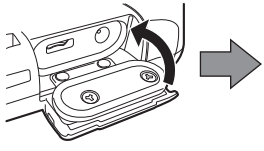
◁マークのレバーを矢印方向にスライドさせる。



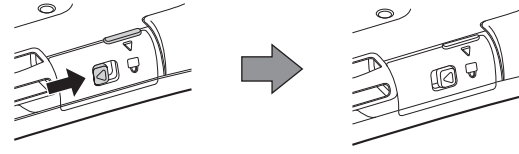
このレバーを矢印方向に引っ張り、カバーを開く。



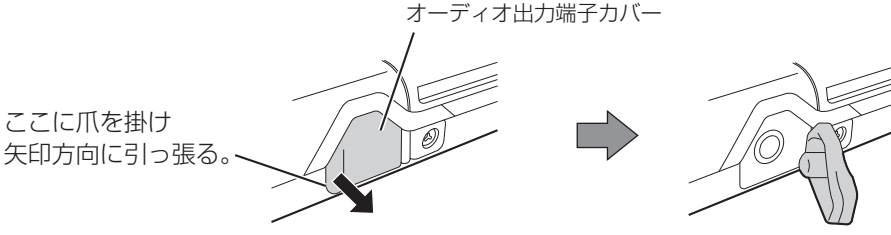
カバーを確実に閉める。



◁マークのレバーを矢印方向にスライドさせてカバーをロックする。



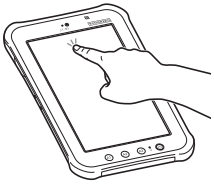
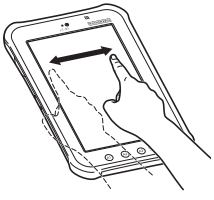
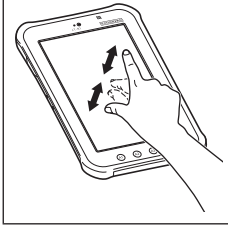
■ オーディオ出力端子カバーの開けかた / 閉めかた



- 防塵・防水性の確保のため、電源端子・USB 2.0 micro-B コネクター・オーディオ出力端子を使用しないときは、カバーを確実に閉めて本機を使用してください。

入力操作

画面入力操作

タップ 	画面上の項目やオプションを選びます。
長押し	拡張機能を開きます。
ドラッグ	画面をスクロールします。
フリック 	画面を素早くスクロールします。
ドラッグ・アンド・ドロップ	項目を移動します。
ピンチ 	表示を拡大したり縮小したりします。アプリケーションによっては、画面をダブルタップすることで表示を拡大したり縮小したりすることができます。

ボタン

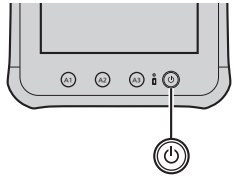
A1	前の画面に戻ります。 [ ] ボタンと同じ働きをします。
A2	ホーム画面に戻ります。 [ ] ボタンと同じ働きをします。
A3	メニューを表示します。

- 各ボタンの機能はアプリケーションによって変更することができます。(→『操作マニュアル』「入力操作-アプリケーションボタン」)

電源のオン・オフとスリープ・復帰

電源のオン

1 本機が一瞬振動するまで ⏻（電源ボタン）を長押しします。



- 電源ボタンを長押しして本機が一瞬振動したあと、５秒後にバッテリー状態表示ランプが赤色に３回点滅する場合は電池残量が１％未満で、起動できません。

電源のオフ

1 各機能の操作をすべて終了し、「シャットダウンしますか？」が表示されるまで ⏻（電源ボタン）を長押しします。

2 「OK」をタップします。

スリープ

1 電源オン状態で ⏻（電源ボタン）を押します。

- 画面が消え、スリープ状態になります。
- スリープ状態になると操作ができなくなります。

- 本機は、電池の消耗を節約するために、一定時間使用しないとスリープ状態になります。この場合、入力中の文字などが消去される可能性があります。

スリープからの復帰

1 ⏻（電源ボタン）を押します。

- 画面が表示され、操作できるようになります。

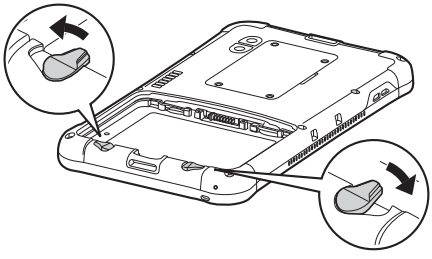
使う

はじめて使うとき

準備

1 電池パックの取り付け

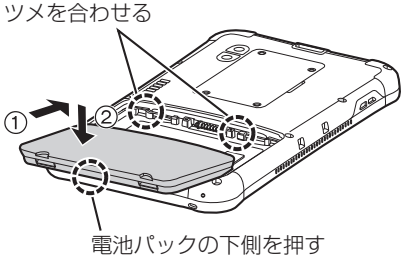
1. 電池パックロックを解除します。



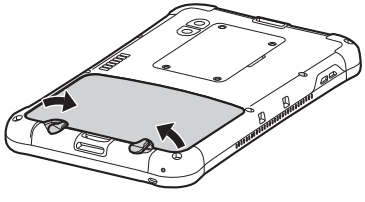
2. 電池パックを取り付けます。

①電池パックの爪を確実に合わせて、壁に押し当てます。

②電池パックが動かなくなるまで確実に押し込みます。



3. 電池パックロックをロックします。

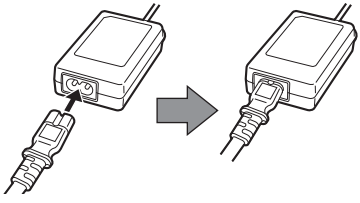


- 「カチッ」と音がするまで電池パックロックを回して電池パックをロックします。

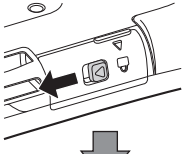
2 ACアダプターで充電する

本機で電池パックを充電する方法を説明します。

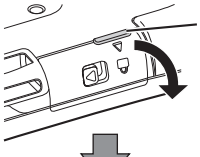
1. ACアダプターと電源ケーブルを接続します。



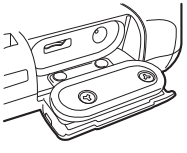
2. 本機のインターフェイスカバーを開けます。



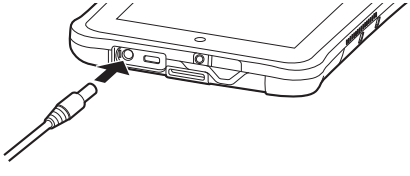
◁マークのレバーを矢印方向にスライドさせる。



このレバーを矢印方向に引っ張り、カバーを開く。

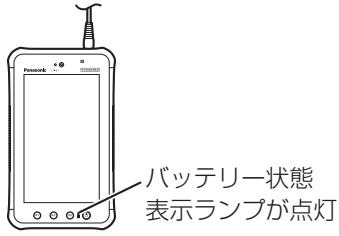


3. 電源端子にACアダプターのプラグを確実に差し込みます。



4. 電源ケーブルを電源コンセントに接続します。

5. 充電がはじまるとバッテリー状態表示ランプが点灯します。



■ 充電時のバッテリー状態表示ランプ

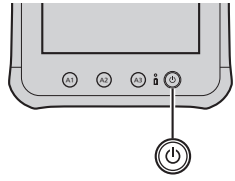
緑色点灯	満充電
橙色点灯	99 %以下で充電中

橙色点滅	温度異常
消灯	非充電 / 放電

- 電池残量が0 %に近い状態で充電を開始すると、バッテリー状態表示ランプがすぐに点灯しない場合があります。

初期設定を行う

1 **本機が一瞬振動するまで ⏻（電源ボタン）を長押しします。**

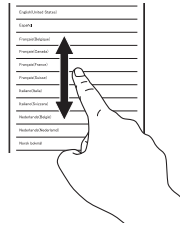


- 電源ボタンを長押しして本機が一瞬振動したあと、5秒後にバッテリー状態表示ランプが赤色に3回点滅する場合は電池残量が1 %未満で、起動できません。

お願い

- 初期設定が完了するまで、ACアダプターを取り外さないでください。
- はじめて使うときは、ACアダプター以外の機器を接続しないでください。

2 **使用する言語を変更する場合は、表示されている言語をタップして、言語の一覧をスクロールして使用する言語をタップします。**



3 [開始]をタップします。

<ワイヤレスWAN内蔵モデルのみ>
「SIMカードが見つかりません」の画面が表示されたら、[スキップ]をタップしてください。その後、[スキップ]をタップするか、画面の指示に従ってWi-Fiを設定してください。

4 タイムゾーンの一覧をスクロールして、使用するタイムゾーンをタップします。

- 必要に応じて、日付と時刻を設定してください。

5 [次へ]をタップします。

- 「Googleを利用する」画面が表示されます。

6 必要に応じて、Googleアカウントの設定を画面の指示に従って行います。

- Google アカウントを設定すると、Gmail、カレンダーなどを利用することができます。

7 「Google位置情報の利用」画面が表示されたら表示されている内容を確認して、[次へ]をタップしてください。(チェックを外したい場合は、該当するチェックボックスをタップしてください。)

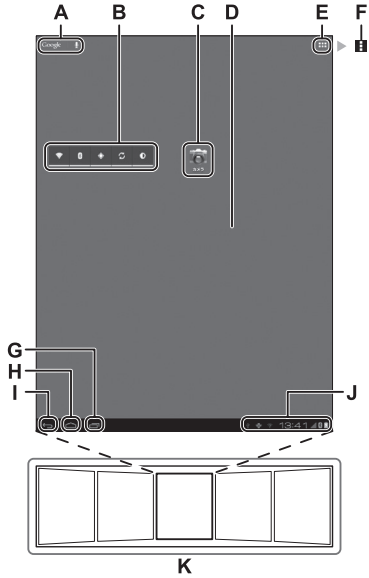
8 「このタブレットの所有者」画面が表示されたら姓名を入力して、[次へ]をタップします。

9 「Google サービス」画面の内容を確認して[次へ]をタップします。

10 「セットアップ完了」画面が表示されたら、[完了]をタップします。

11 「ここがあなたのホームです」画面が表示されたら、[OK]をタップします。

ホーム画面



※画面の構成はソフトウェアのバージョンによって変わることがあります。

A Google 検索・音声検索
Google検索でインターネットまたは本機内を検索します。キーワードをソフトウェアキーボートからや音声で入力することができます。

B ウィジェット
ホーム画面に置かれた小さなアプリケーションです。いくつかのウィジェットは、ホーム画面上に最新の情報（時計、カレンダー、Eメールなど）を表示します。

C アプリのショートカット
アプリケーションを開きます。ホーム画面からアプリケーションのショートカットを追加したり削除したりすることができます。

D ホーム画面
本機の開始画面です。アプリケーションのショートカットやウィジェットなどをホーム画面に置くことができます。

E アプリケーション
アプリケーションとウィジェットの一覧を表示します。一覧から使用するアプリケーションまたはウィジェットをタップしてください。

F メニュー
アプリケーションによって、画面右上に が表示されます。このメニューから補助的な機能を選択することができます。

G 最近のアプリケーション
最近使用したアプリケーションの一覧を表示します。アプリケーションの一覧から、使用するアプリケーションをタップしてください。
アプリケーションを終了するには、アプリケーションを右にドラッグしてください。

H ホーム
ホーム画面に戻ります。

I 戻る
前の画面に戻ります。

J 通知パネルとクイック設定
この領域をタップすると通知パネル（通知アイコン、ステータスアイコン、時計）が表示されます（→『操作マニュアル』「ホーム画面-クイック設定」）。通知パネルをタップすると、クイック設定が表示されます。
クイック設定には、通信ネットワークの状態、電池残量などが表示されます。
をタップすると、設定アプリケーションが起動します。

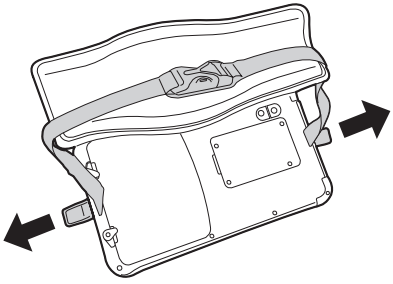
K パネル
本機には5 つのパネルがあります。左右にフリックすると、隣のパネルが表示されます。

使う

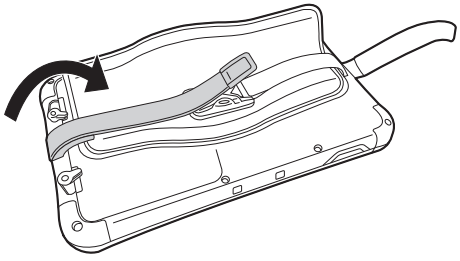
ハンドベルトの取り付け方法

本機にハンドベルトを取り付ける方法を説明します。

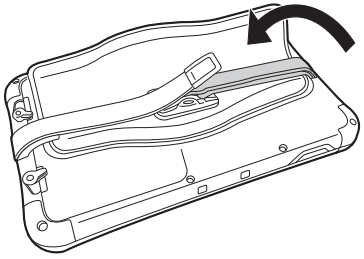
1 ハンドベルトの向きに注意して、上下のハンドベルト装着部にベルトを通します。



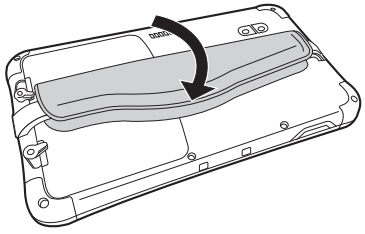
2 片側のベルトを最後まで通し、図のように折り重ねて手で押さえ、マジックテープを貼り付けます。



3 手の大きさに合わせて反対側のベルトも折り重ね、手で押さえてマジックテープを貼り付けます。



4 パッドを重ね合わせて完成です。



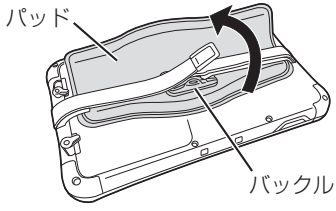
電池パックの交換方法

電池パックの交換方法を説明します。
電池パックの交換を行うときは、本機を机の上に置いた状態で行ってください。

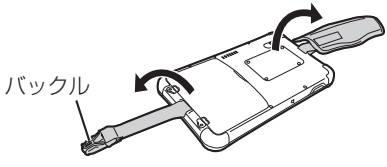
1 電源をオフします。

- 「電源のオフ」(➔20ページ)を参照してください。

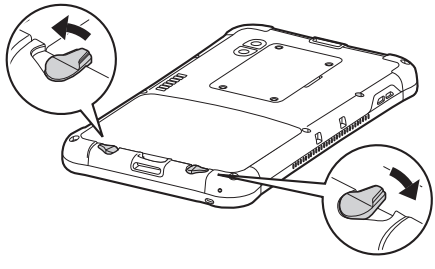
2 <ハンドベルト装着時のみ> 本機を机の上に置いた状態で、ハンドベルトのパッドを広げます。



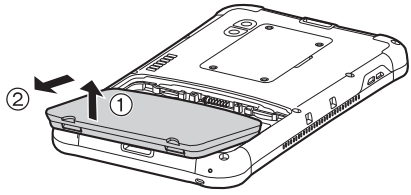
3 <ハンドベルト装着時のみ> バックルを外しベルトを広げます。



4 電池パックロックを解除します。

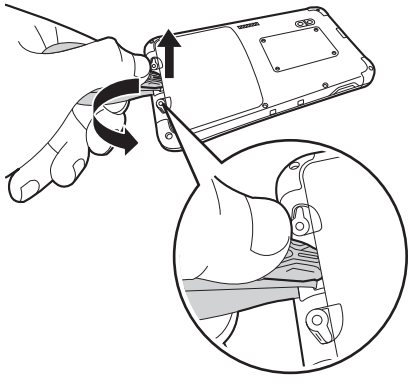


5 電池パックを取り外します。



- 電池パックを取り外す際には、机の上などで操作を行ってください。
- 電池パックは落とさないようにしてください。

- 取り外しが困難なときは、ベルトのバックルを取手に引掛けて、矢印の方向に回して電池パックを取り外します。

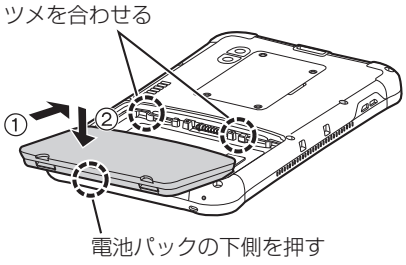


- 防塵防水性能の確保のため、電池の取り出しが固くなることがあります。

使う

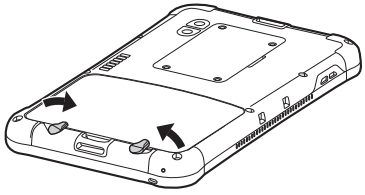
6 交換用の電池パックを取り付けます。

①電池パックの爪を確実に合わせて、壁に押し当てます。
②電池パックが動かなくなるまで確実に押し込みます。



- 電池パックの品番などが印刷された面を下にして取り付けてください。

7 電池パックロックをロックします。



- 「カチッ」と音がするまで電池パックロックを回して電池パックをロックします。

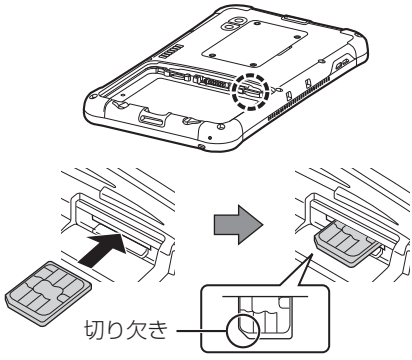
- 電源を入れたまま電池パックを取り外さないでください。書き込み中のファイルが破損する恐れがあります。
- 本機には誤操作を防ぐため、電源を入れたまま電池パックロックを解除すると警告表示と警告音でお知らせする機能があります。ヘッドホン等をご使用中には、警告音は本体とヘッドホンで同時に鳴ります。本機を一定時間使用しないとスリープ状態になります。スリープ状態では、画面が暗くなり何も表示しませんが、本機は動作していてファイルを更新していることがあります。そのようなときには本機はスリープ状態であっても電池パックロックを解除すると警告音でお知らせします。

microSIMカードの取り付け/取り外し

microSIMカード（契約が必要です）の取り付けと取り外し方法を説明します。

microSIMカードの取り付け

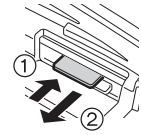
1 奥までまっすぐ押し込みます。



- microSIMカードの金属端子面を上にして、切り欠きを図の位置に合わせます
- 「カチッ」と音がするまで確実に押し込んでください。

microSIMカードの取り外し

1 microSIMカードを軽く押し込みます。



- microSIMカードが少し押し出されます。

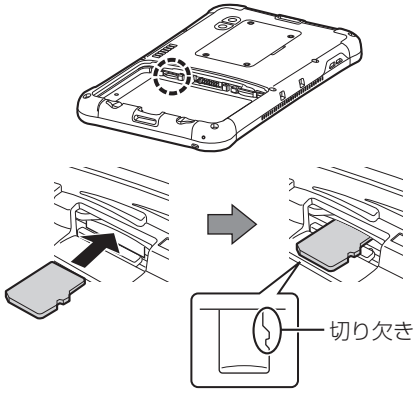
2 まっすぐに引き出します。

microSDメモリーカードの取り付け/取り外し

microSDメモリーカード（別売品）の取り付け/取り外しについて説明します。

microSDメモリーカードの取り付け

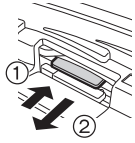
1 奥までまっすぐ押し込みます。



- microSDメモリーカードの金属端子面を下にして、切り欠きを図の位置に合わせます
- 「カチッ」と音がするまで確実に押し込んでください。

microSDメモリーカードの取り外し

1 microSDメモリーカードを軽く押し込みます。



- microSDメモリーカードが少し押し出されます。

2 まっすぐに引き出します。

困ったときのQ&A（基本編）

トラブルが発生した場合は、下記の方法をお試しください。『操作マニュアル』でもさらに詳しい内容を紹介しています。ソフトウェアに関する問題については、各ソフトウェアの取扱説明書をご覧ください。
それでも解決しない場合は、ご相談窓口にご相談ください。

電源を入れたとき

起動できない。 バッテリー状態表示ランプが点灯しない。	● ACアダプターを接続してください。 ● 電池パックを充電してください。 ● ACアダプターをいったん取り外し、取り付け直してください。 ● 本機が一瞬振動するまで、⏻（電源ボタン）を長押ししてください。
本機が起動しない。 本機がスリープ状態から復帰しない。	● 本機の温度が高すぎるまたは低すぎる可能性があります。5 ℃～35 ℃の温度環境に約 1 時間置き、その後電源を入れてください。
起動しないで、バッテリー状態表示ランプが赤色で点滅する。	● 電池残量が 1 %未満です。しばらく充電した後、再度電源をオンしてください。 ● システムソフトウェアに異常があります。ご相談窓口にご相談ください。
画面が表示されない。	● 電池パックを充電してください。 ● 電池パックを正しく取り付けてください。 ● 使用している電池パックを新しいものに交換してください。
日付と時刻が正しくない。	● 下記の操作で正しい日付と時刻を設定してください。 **1.** ⊞-[設定]-[日付と時刻]をタップし、日付と時刻を設定する。 ● 解決しない場合は、データ保持用の内蔵クロックバッテリーの交換が必要になる可能性があります。ご相談窓口にご相談ください。 ● ネットワークに接続している場合は、サーバーの日付と時間を確認してください。 ● 本機では、西暦2036年以降は日付と時刻が正しく認識されません。
動作が遅い。	● 周囲の温度が高い可能性があります。本機を涼しい場所に移動してください。
スリープ状態から復帰しない。	● スリープ状態のときにＡＣアダプターが抜かれ、電池パックが放電しきった可能性があります。この場合は保存していないデータが失われ、本機は復帰しなくなります。
その他の起動時のトラブル	● 周辺機器をすべて取り外してください。

終了時

本機を終了できない。	● 1 ～ 2分お待ちください。故障ではありません。 ● ⏻（電源ボタン）を10秒以上押し続けて、本機を強制終了してください。 ● 周辺機器をすべて取り外してください。

ディスプレイ

画面に何も表示されない。	● 省電力機能によって、本機がスリープ状態になっている場合があります。復帰するには、⏻（電源ボタン）を押してください。
画面が暗い。	● 画面の明るさの設定が「明るさを自動調整」になっている場合、周囲の明るさに従って画面の明るさが自動的に変わります。「明るさを自動調整」を無効にして、明るさを変更してください。
緑、赤、青のドットが残る / 正しい色が表示されない / 画面の色や明るさにむらが見える。	これらは故障ではありません。 ● 本機に搭載のカラー液晶ディスプレイは精度の高い技術で作られていますが、画素欠けや常時点灯（赤、青、緑色）するものがあります。（有効画素：99.998 %以上、画素欠けなど：0.002 %以下） ● 液晶ディスプレイの構造上の特性により、見る角度によって色や明るさにむらが見える場合があります。また、画面の色合いは製品によって異なる場合があります

バッテリー状態表示ランプ

オレンジ色に点滅する。	● 電池パックが一時的に充電できない状態です。ACアダプターを抜いて、接続し直してください。
赤色に点灯する。	● 電池残量が約15 %未満です。電池パックを充電してください。
充電中にバッテリー状態表示ランプが点灯しない。	● 使用している電池パックを新しいものに交換してください。
充電が早く終わる / 充電できない。	

画面で見るマニュアル

画面を回転させたとき、画面の一部が表示されない。	● 画面が拡大されている場合やメニューが表示されている場合は、拡大を解除してメニューを閉じてから 🔄 をタップしてデータを再読み込みしてください。

その他

応答がない。	● 「電源を切る」の画面が表示されるまで ⏻（電源ボタン）を長押しして [OK] をタップし、⏻（電源ボタン）を押して電源を入れてください。 ● アプリケーションが正しく動作しない場合、いったんアンインストールしてから再インストールしてください。 アンインストールの手順： **1.** ⊞-[設定]-[アプリ] をタップする。 **2.** [ダウンロード済み] または [すべて] をタップしてアンインストールするアプリケーションをタップし、[アンインストール] をタップする。 **3.** 画面の指示に従ってアプリケーションをアンインストールする。
画面がフリーズして操作ができない。	● ⏻（電源ボタン）を10秒以上押し続けてください。 強制的に電源をオフします。再度電源をオンにしてください。

データの初期化

お願い

- データの初期化を行うと本機を初期状態に戻します。データの初期化を行うと、保存されていたデータは消去されます。
  重要なデータはデータの初期化を行う前にバックアップしておいてください。

1. ⊞-[設定]-[バックアップとリセット]-[データの初期化] をタップする。
/mnt/sdcard フォルダーのデータもすべて消去されます。microSD メモリーカードスロットに挿入された microSD メモリーカードのデータは消去されません。
2. [タブレットをリセット] をタップする。
3. 画面に表示される指示に従って操作する。

仕様

本製品（付属品を含む）は日本国内仕様です。このページには基本モデルの仕様を掲載しています。機種品番は本体仕様によって異なります。

品番		JT-B1APAAZBJ	JT-B1APAAABJ
CPU		OMAP4460 (ARM Cortex-A9 Dual Core) by TI、1.5 GHz	
メインメモリー		1 GB *1（SDRAM）	
内蔵メモリー容量		16 GB *2（フラッシュメモリー）	
表示方式	方式	TFT カラー LCD	
	画素数	1024 × 600（WSVGA）	
	サイズ	7 型	
	色数	16,777,216 色 (24 bit)	
	バックライト	白色 LED	
操作	ボタン	電源、アプリケーションボタン	
	タッチパネル	静電容量方式タッチパネル （マルチタッチ対応、4 ポイント）	
通信インターフェイス	Wi-Fi	IEEE 802.11 a/b/g/n	
	Bluetooth *3	Bluetooth v4.0 + 3.0 A2DP/AVRCP/HID/HSP/OPP/SPP/GAP/PAN/HDP/BLP/HTP/HRP	
	ワイヤレス WAN *4	—	UMTS/HSPA/HSPA+/LTE
	IC カード	非接触 IC カードリーダーライター Type A、Type B、FeliCa	
センサー	加速度センサー	3 軸	
	ジャイロセンサー	3 軸	
	地磁気センサー	3 軸	
	近接センサー	搭載	
	照度センサー	搭載	
	GPS	搭載	
カードスロット	microSD メモリーカードスロット *5	microSD/microSDHC（最大 32 GB）対応スロット× 1	
	microSIM カードスロット	—	microSIM × 1
外部インターフェイス	USB *6	USB 2.0 マイクロ-B コネクター × 1 (High Speed, Host/Device*7)	
	拡張バスコネクター	USB 2.0 独自端子× 1(Full Speed、Host)	
オーディオ	スピーカー	内蔵（モノラル）、500 mW（8 Ω）	
	マイク	内蔵（モノラル）	
	ヘッドセットジャック	あり	
カメラ	フロントカメラ	1.3 メガピクセル、固定焦点	
	リアカメラ	13 メガピクセル（LED フラッシュ付き）、自動焦点	
電源		AC アダプターまたは電池パック	
AC アダプター *8		入力: AC100 V ～ 240 V、50 Hz/60 Hz 出力: 5 V DC、1.6 A	

仕様

電池パック			3.7 V、5720 mAh（リチウムイオン）
	駆動時間 *9		約８時間
	充電時間 *10		100 %充電（スリープ時） ACアダプターまたはUSB充電時：約６時間、 クレードル：約４時間
耐落下強度			1.5 m 弊社テスト基準に基づく、落下試験における実験値で、本製品の耐落下強度は、無破損・無故障を保証するものではありません。予めご了承ください。
防塵・防水性能			IP65準拠 *11 本機をぶつけたり、落下させたりなどの衝撃を与えた場合、防塵・防水性能は保証いたしません。予めご了承ください。
外形寸法（幅 × 奥行き × 高さ）			約220 mm×約130 mm×約17 mm（突起を除く）
質量			545 g（電池パック含む、ハンドベルトなし） / 560 g（電池パック含む、ハンドベルトなし）
環境	使用環境条件	温度	-10 ℃～50 ℃（IEC60068-2-1、2）*12
		湿度	20 %～80 %RH（結露なきこと）
	保管環境条件	温度	-20 ℃～60 ℃
		湿度	5 %～90 %RH（結露なきこと）
OS *13			Android 4.0x (IceCreamSandwich)
導入済みソフトウェア *14			Adobeビューア、ファイルマネージャ、Dashboard、Device Management、User Button Manager

*1 1 GB=1,073,741,824バイト
*2 1 GB=1,000,000,000バイト。OSまたは一部のアプリケーションでは、これよりも小さな数値でGB表示される場合があります。約3 GB*1はシステム領域として使用。
*3 すべてのBluetooth対応機器の動作を保証するものではありません。
*4 ワイヤレスWAN内蔵モデルのみ
*5 高速モード対応。容量2 GBまでの当社製microSDメモリーカード、容量32 GBまでの当社製microSDHCメモリーカードの動作を確認済み。
すべてのSD機器の動作を保証するものではありません。
*6 すべてのUSB 周辺機器の動作を保証するものではありません。
*7 変換ケーブルを使用することでHost/Deviceの動作を切り替えることができます。
*8 本製品はAC100 V対応の電源ケーブルを使用するため、AC100 Vのコンセントに接続して使用してください。
*9 LCDの輝度：60 cd/m^{2}で測定。駆動時間は、動作環境／システム設定により変動します。
*10 電池パックの充電時間は動作環境・システム設定により変動します。
*11 防塵・防水性能を満たすために、インターフェイスカバー、オーディオ出力端子カバーを確実に閉じてください。
*12 高温環境・低温環境で使用する場合、直接触れないでください。
高温環境・低温環境で使用する場合、周辺機器の一部は正常に動作しない場合があります。周辺機器の使用環境条件を確認してください。
高温環境で継続的に使用すると製品寿命が短くなります。このような環境での使用は避けてください。
低温環境で使用する場合、起動に時間がかかったり、駆動時間が短くなったりすることがあります。
*13 お買い上げ時にインストールされているOSのみサポートします。
*14 機種によって、いくつかのGoogleアプリケーションがインストールされています。

- microSDHCロゴはSD-3C、LLCの商標です。
- Bluetooth® はThe Bluetooth SIG, Inc.の登録商標です。
- 日本語変換は、オムロンソフトウェア株式会社のiWnn IME for Androidを使用しています。
  iWnn IME © OMRON SOFTWARE Co., Ltd. 2010 All Rights Reserved.
- FeliCaは、ソニー株式会社が開発した非接触ICカードの技術方式です。
  FeliCaは、ソニー株式会社の登録商標です。
- その他本文中に記載されている会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。
- 本製品には、GNU General Public License(GPL)、GNU Lesser General Public License (LGPL) その他に基づきライセンスされるソフトウェアを使用しています。関連する条件はこのソフトウェアに適用されます。そのため、本製品をお使いになる前に、本製品に表示されるGPLやLGPLのライセンス情報、オープンソフトウェアについての情報をお読みください。
  本機のホーム画面から [アプリケーション] を押し、[設定] → [タブレット情報] → [法的情報] の手順にてご確認いただけます。
  GPL、LGPLの条件のもとで認可されたソースコードは公開されています。これらのソフトウェアについては保証の範囲外となりますので、あらかじめご了承ください。
  製品販売後、少なくとも3年間、パナソニック株式会社はコンタクトしてきた個人·団体に対し、GPL/LGPLの利用許諾条件の下、実費にて、GPL/LGPLソフトウェアに対応する、機械により読み取り可能な完全なソースコード、および著作権表示のリストを頒布します。
  上記記載内容へのお問い合わせや関連するソースコードの入手方法については、以下のホームページにあるお問い合わせフォームへお問い合わせください。
  http://panasonic.biz/it/tablet/b1/

- MPEG Audio Layer-3音声圧縮技術は、Fraunhofer IISおよびThomsonからライセンスを受けています。
- 本製品は、MPEG-4 Visual Patent Portfolio Licenseに基づきライセンスされており、以下に記載する行為に係るお客様の個人的かつ非営利目的の使用を除いてはライセンスされておりません。
  (i) 画像情報をMPEG-4 Visual規格に準拠して (以下、MPEG-4ビデオ) 記録すること。
  (ii) 個人的活動に従事する消費者によって記録されたMPEG-4ビデオ、または、MPEG LAからライセンスを受けた提供者から入手したMPEG-4ビデオを再生すること。
  詳細についてはMPEG LA, LLCホームページ (http://www.mpegla.com) をご参照ください。
- 本製品は、AVC Patent Portfolio Licenseに基づきライセンスされており、以下に記載する行為に係るお客様の個人的又は非営利目的の使用を除いてはライセンスされておりません。
  (i) 画像情報をAVC規格に準拠して (以下、AVCビデオ) 記録すること。
  (ii) 個人的活動に従事する消費者によって記録されたAVCビデオ、または、ライセンスを受けた提供者から入手したAVCビデオを再生すること。
  詳細についてはMPEG LA, LLCホームページ (http://www.mpegla.com) をご参照ください。
- 本製品は、外国為替および外国貿易法に定める規制対象貨物 (または技術) に該当します。本製品を日本国外へ持ち出す場合は、同法に基づく輸出許可など必要な手続きをお取りください。
- 本製品 (付属品を含む) は、日本国内仕様であり、海外の規格などには準拠しておりません。
- お客様が本ソフトウェアを日本国外に持ち出される場合、国内外の輸出管理に関連する法規を順守してください。

仕様

重要なお知らせ
- お客さまの使用誤り、その他異常な条件下での使用により生じた損害、および本機の使用または使用不能から生ずる付随的な損害について、当社は一切責任を負いません。
- 本機は、医療機器、生命維持装置、航空交通管制機器、その他人命にかかわる機器/装置/システムでの使用を意図しておりません。本機をこれらの機器/装置/システムなどに使用され生じた損害について、当社は一切責任を負いません。
- 本機は、医療診断目的で画像を表示することを意図しておりません。
- お客さままたは第三者が本機の操作を誤ったとき、静電気などのノイズの影響を受けたとき、または故障/修理のときなどに、本機に記憶または保存されたデータなどが変化/消失するおそれがあります。
  大切なデータおよびソフトウェアを思わぬトラブルから守るために、9 ～ 11 ページの内容に注意してください。
- 本製品はプレインストールされたソフトウェアのアップデートを、自動的に検索して通知する機能を提供します。本機能による検索時に製品品番、シリアル番号、ソフトウェアバージョン等のシステムに関する基本情報を当社のサーバに定期的(初期設定では1日に約1回程度)に送信します。本機能は当社サーバのメンテナス等により、予告無くサービスが停止されることが有ります。

消耗品と有寿命部品について

本機の部品は、使用しているうちに少しずつ劣化･摩耗します。また、一部の部品の劣化･摩耗が原因で、製品としての性能が十分に発揮されない場合があります。本機を長く、安全に使用していただくためには､劣化･摩耗した部品を交換することが必要です。当社では、劣化･摩耗の進み方の違いによって、部品を消耗品と有寿命部品に分類して扱っています。

種類	部品	備考
消耗品	電池パック ハンドベルト 専用布	• 劣化・磨耗が進んだら交換する部品です。 • 保証期間内でも有償です。
有寿命部品	フラッシュメモリー LCD(液晶ディスプレイ) AC アダプター	• 修理による再生ができない場合(部品の寿命)に交換する部品です。 • 保証期間内の修理は無償ですが、部品の寿命による交換は、有償になる場合があります。 ※有寿命部品の交換の目安は、事務室で8時間/1日、250日/1年の使用で約4年です。ただし、昼夜連続して使用するなど、使用状態によっては保証期間内でも部品の寿命による交換が必要になる場合があります(有償になる場合があります)。

保証とアフターサービス（よくお読みください）

使いかた・お手入れ・修理などは…

■まず、お買い求め先へ ご相談ください

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名	
電　話	（　　）　　－
お買い上げ日	年　月　日

●海外での使用について

本製品は日本国内仕様であり、海外の規格などには準拠しておりません。海外での使用について、当社では一切責任を負いかねます。
また、当社では本製品に関する海外でのアフターサービスおよび消耗品、別売り品の供給は行っておりません。

This product cannot be used in foreign country as designed for Japan only.

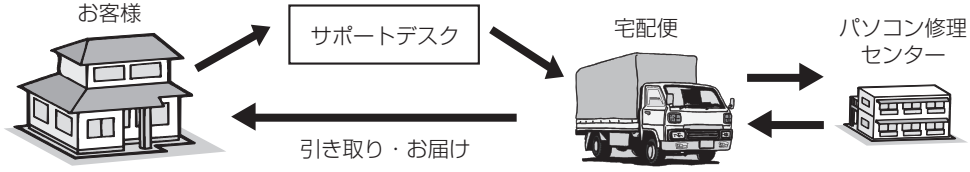
修理を依頼されるときは…

「困ったときのQ&A」（本書および 『操作マニュアル』）に従ってご確認の後、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、サポートデスクへご連絡ください。

修理を依頼されるときは、お買い上げ日と次の内容をご連絡ください。
●製品名　　タブレットコンピューター
●品　番　　JT-B1
●故障の内容（できるだけ具体的に）

引き取り修理サービスとは

修理時に、当社指定の宅配業者が専用梱包箱を持ってコンピューター修理品の引き取りにお伺いし、修理が完了した後、直ちに宅配業者がお届けする、早くて便利な修理サービスです。



保証とアフターサービス（よくお読みください）

●保証期間中は、保証書の規定に従って修理をさせていただきますので、恐れ入りますが、製品と保証書をご準備いただき、サポートデスクにご相談ください。また、引き取り修理の送料は当社が負担させていただきます。
また、出張修理（オンサイト）サービスもご希望により有償で対応可能です。
保証期間：お買い上げ日から本体１年間［ただし、電池パックなどの消耗品は保証期間内でも「有償」とさせていただきます。］

●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。また、引き取り修理の送料はお客さまのご負担となります。
※修理料金は次の内容で構成されています。

技術料	診断・修理・調整・点検などの費用
部品代	部品および補助材料代
送　料	修理品を引き取り、またはお届けする費用
出張料	技術者を派遣する費用

※補修用性能部品の保有期間　6年
当社は、タブレットコンピューターの補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後6年保有しています。

■転居や贈答品などでお困りの場合は、次の窓口にご相談ください

ご使用の回線（IP電話やひかり電話など）によっては回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

●使い方・お手入れなどのご相談は…

パナソニックパソコンお客様ご相談センター　365日 受付9時～20時

電　話　フリーダイヤル　**0120-873029**（パナソニック）
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。
※発信者番号通知のご協力をお願いいたします。
非通知に設定されている場合は
「186-0120-873029」におかけください
（はじめに「186」をダイヤル）。
・上記電話番号がご利用いただけない場合（発信者番号を非通知でお電話いただく場合を含む）は
(06)6905-5067
ＦＡＸ　**(06)6905-5079**
365日／受付9時～20時
（コンピューター製品の使い方や技術的なご質問も承っております。）
※上記の内容は、予告なく変更する場合があります。
ご了承ください。

●修理に関するご相談は……

サポートデスク

電　話　フリーダイヤル　**0120-05-8729**
フリーダイヤルがご利用できない場合は
011-330-1911
ＦＡＸ　ナビダイヤル（全国共通番号）　**0570-00-8742**
ナビダイヤルがご利用できない場合は
011-330-1912
受付時間　9時～21時
年末年始（12/30～1/4）を除く

（2013年12月現在）

【ご相談窓口におけるお客さまの個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客さまの個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

コンピューターを廃棄または譲渡するときには、コンピューター内に記録されているお客さまの重要なデータが流出するというトラブルを回避するために、必ずデータ消去を行ってください。

本機を廃棄・譲渡する際のデータの消去に関しては、下記の情報窓口をご利用ください。

●パナソニックのWebページ
http://panasonic.biz/pc/recycle/product_recycle/data_delete_office.html

●パナソニックパソコンお客様ご相談センター（フリーダイヤル 0120-873029（パナソニック））

●リース、レンタル会社への返却については、リース、レンタル会社の問い合わせ窓口

事業系コンピューターのリサイクルについて

事業系使用済みコンピューターの回収・リサイクルについては、下記Webページをご覧ください。
http://panasonic.biz/pc/recycle/product_recycle/office.html

●使い方・お手入れなどのご相談は…

パナソニック パソコンサポート総合サイト

http://askpc.panasonic.co.jp/index.html

パナソニックパソコンお客様ご相談センター 365日 受付9時～20時

電　話 フリーダイヤル 0120-873029（パナソニック）

※携帯電話・PHSからもご利用になれます。
※発信者番号通知のご協力をお願いいたします。
非通知に設定されている場合は
「186-0120-873029」におかけください
（はじめに「186」をダイヤル）。
• 上記電話番号がご利用いただけない場合（発信者番号を非通知でお電話いただく場合を含む）は

(06)6905-5067

ＦＡＸ (06)6905-5079

365日／受付9時～20時
（コンピューター製品の使い方や技術的なご質問も承っております。）
※上記の内容は、予告なく変更する場合があります。
ご了承ください。

●修理に関するご相談は…

サポートデスク

電　話 フリーダイヤル 0120-05-8729
フリーダイヤルがご利用できない場合は
011-330-1911

ＦＡＸ ナビダイヤル（全国共通番号） 0570-00-8742
ナビダイヤルがご利用できない場合は
011-330-1912

受付時間　9時～21時
年末年始（12/30～1/4）を除く

・有料で宅配便による引き取り・配送サービスも承っております。

ご使用の回線（IP電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。
本書の「保証とアフターサービス」もご覧ください。

愛情点検　長年ご使用のコンピューターの点検を！

こんな症状はありませんか	• 異常な音やにおいがする • 水や異物が入った	▶ ご使用中止	故障や事故防止のため、電源を切って電源プラグを抜き、必ずご相談窓口に点検をご相談ください。

パナソニック株式会社　ITプロダクツ事業部
〒570-0021　大阪府守口市八雲東町一丁目 10 番 12 号

© Panasonic Corporation 2013-2014

FJ0113-3034
PGQX1253WA/J1